

サーバー変更前に動作を確認する方法と修正について

セキュリティ対策のため、WEBサーバーを新しいサーバーへ切り替えます。それにより、サーバー環境が変わるため、店舗さんご自身で用意されているプログラムの動作に影響が生じる場合があります。

事前の対策として、新しいサーバーにおける動作を確認できる環境を設けましたので、サーバー切り替え前にご確認ください。動作に問題があったプログラムは、修正をお願いいたします。

該当店舗

- 主には、店舗さんご自身で設置したメールフォームなどの自作プログラムを使ったページや、動的ページが対象です。まずは動作確認をお願いします。（次頁①参照）
- 下記に該当する場合は、念の為に事前の動作確認をお願いします。（次頁①参照）
 - ▶ .htaccess などを利用している場合
 - ▶ Wordpress オプションサービスで作成したページや、HTMLとCSSのみで作成された自作ページは該当しませんが、そこへ自作プログラムを追加している場合
 - ▶ これから新たに自作プログラムを使用してページ制作をする場合
 - ※「現在のサーバー」と「動作確認用ページURL」の両方で動作確認をお願いします。
 - ※バージョン指定したPHPを使用する場合は、「PHP7.2」、もしくは「PHP5.4」を指定してください。

新サーバーへの変更予定日

2020年9月30日（水）

サーバー環境の変更内容

サーバーOSやWebサーバーソフトのバージョンなども変わりますが、プログラムの動作に大きく関係してくるのは、サーバー側で用意している「PHP」や「perl」のバージョンアップです。特に「PHP」はバージョン指定している場合、プログラムパスが変わるため、修正が必要です。

▶ PHP の場合

	指定しているプログラムのパス	動作するバージョン
現在のサーバー	/usr/local/bin/php	php5.2 で動作
	/usr/local/bin/php55	php5.5 で動作
	/usr/local/bin/php54	php5.4 で動作 ※2018年9月13日に追加
	/usr/local/bin/php72	php7.2 で動作 ※2018年9月13日に追加

	指定しているプログラムのパス	動作するバージョン
新しいサーバー	/usr/local/bin/php	php5.4 で動作
	/usr/local/bin/php54	php5.4 で動作
	/usr/local/bin/php72	php7.2 で動作

指定しているプログラムパスで/usr/local/bin/php を使用しており、プログラムの内容が 5.2、5.4 の間で互換性があるものであれば、新サーバーでも問題なく動作します。

サーバー変更前に動作を確認する方法と修正について

▶ perl の場合

現在のサーバー	指定しているプログラムのパス	動作するバージョン
	/usr/local/bin/perl	perl5.8.8 で動作

新しいサーバー	指定しているプログラムのパス	動作するバージョン
	/usr/local/bin/perl	perl5.16.3 で動作

プログラムパスが同じ為、プログラムの内容に互換性があれば、新サーバーでも問題なく動作します

店舗さまへのお願い事項

① “事前に” 新しいサーバーで自作プログラムの動作を確認してください

新しいサーバーにおける動作確認用のページURLで、サーバー切り替え前に動作確認をお願いします。

<プログラムの動作を確認する方法>

- 動作確認したいページのURL
例 <https://example.net/myphp.cgi>

↓

- 動作確認用のページURL
例 <https://ikou.shopserve.jp/example.net/myphp.cgi>

追加するURL 店舗ドメイン + ファイル名

「動作確認したいページのURL」の「https://」と「店舗ドメイン以下」の間に、「ikou.shopserve.jp/」を追加する。

「動作確認用のページURL」で開くと、新しいサーバーの環境で閲覧をすることができます。店舗さんご自身で用意されているプログラムの動作に影響がないかご確認ください。

※example.net/myphp.cgi はサンプルです

② 動作に問題があったプログラムはサーバー切り替え日までに修正してください

<修正プログラムの保存場所>

現在公開しているプログラムと同じFTPサーバーへ保存してください。

WEBサーバーが変更されてもFTPサーバーは変更されません。

<プログラム修正の手順>

修正は現在のプログラムをそのまま「上書き保存」してください。「上書き保存」しておけば、サーバー変更日前後ともに正常に動作できるので、サーバー変更日を特に意識する必要がなくなります。

▶ PHP の場合

「/usr/local/bin/php」のプログラムパスを利用している場合、5.2、5.4 とともに同様に動作できるプログラム内容に「上書き保存」してください。互換性が取れない場合は、「/usr/local/bin/php54」のプログラムパスを使い、5.4 で動作できるプログラム内容に「上書き保存」してください。php5.5 の場合は、php7.2 で動作するように修正してください。

▶ peal の場合

新旧いずれのバージョンでも同様に動作できるようにプログラム内容を修正し、「上書き保存」してください。